

今年もみなさんとともにがんばります

市民のみなさん

2017年は9月に根室市議会議員選挙、10月に衆議院議員選挙と、二つの重要な選挙がたたかわれた年でした。

市議会議員選挙で日本共産党は、神忠志氏が勇退し現職2名を擁立、橋本竜一氏が1位、鈴木一彦氏が7位と上位当選を果たしました。私たちは最後まで3名擁立のために努力してまいりましたが、結果的に2名になったことについて、日本共産党に期待を寄せている市民のみなさんに対して、たいへん申し訳なく思っています。次期市議選では必ず議席増をちとる決意です。2名の市議団となりましたが、引き続き市民のみなさんの負託にこたえるべく奮闘してまいります。

衆議院議員選挙では、比例北海道ブロックでの議席増、小選挙区7区での勝利をめざしてたたかいましたが、比例で議席を失い、7区でも勝利できませんでした。しかし、16年参院選に続いて今回の選挙でも全国で市民と野党の共闘が広がり、ここ7区においても、党公認の石川明美候補に対して、市民と野党の共闘が実現しました。このことは、次につながる大きな財産と言えます。私たちは、安倍暴走政治ストップのために、今後も多くの市民のみなさんと野党共闘の輪を広げてまいります。次期国政選挙において比例を中心としたたたかいで、「捲土重来」を誓うものです。

市民のみなさん

根室市はいま、基幹産業である漁業・水産業の不振、市中経済の低迷、歯止めのかかない人口減など、「このままでは根室はどうなってしまうのか」という不安の声が広がっており、たいへん厳しい状況が続いています。そうした中にも私たちは、市民のみなさんとともに、産業振興、医療・福祉・介護の充実、教育の向上などの諸課題解決のため、ひきつづき力を尽くしてまいります。

いま、安倍政権のもとで、憲法が改悪されようとしています。日本共産党は、平和と民主主義をまもりたいと願う広範な市民のみなさんとともに憲法改悪に反対する『3000万人署名』に取り組み、野党とも連携して、安倍政権の打倒、市民のいのちと暮らしを守るために全力を尽くします。

政府にもロシアにもはつきりものという日本共産党の躍進のため、市民のみなさんの一層のご支援を心からお願いたします。

2018年1月

日本共産党根室市委員会



紙 智子

参議院議員

共同を広げ党の前進を開く年に

市民と野党の共同への努力が、安倍暴走政治を追い詰めつつあります。共同を広げながら、党の前進を切り開く新しい挑戦が始まる年です。

安倍政権が進める憲法改悪を阻止し、原発再稼働、消費税増税、農林水産物の歯止めなき自由化を許さないたたかい、JR北海道の路線存続へ、道民の足をまもるなど、切実な願い実現に取り組みます。来たるべき国政選挙と統一地方選挙での躍進をめざし、ご一緒に力を合わせましょう！



畠山 和也

前衆議院議員

憲法にこだわる一年に

昨年は総選挙で、あたたかいご支援をいただきました。新しい年に、新しいたたかひの始まりです。しっかり力をつけ、くらしと地域に根ざして声を聞きながら、次なる政治戦に臨みます。

何より今年、憲法にこだわる一年にしたい。宣伝の中で、自衛官の方も署名に応じて下さる場面がありました。焦点である9条改悪を止める条件は十分にあります。安倍政権を終わらせる、北海道からのうねりをつくる先頭に立ちます。

生活相談は日本共産党市議団へ

鈴木一彦 (24・9660)

橋本竜一 (24・3312)

しんねむろ

2018年1月号外
発行: 日本共産党根室市委員会
住所: 根室市宝林町 4-203
電話: 23-6023